

- 安中市埋蔵文化財調査事務所の取得について

- 元文化財資料室（旧松井田町役場）の現状について

- 関所資料館の麻苧茶屋での運営、移転時期について

- 西毛総合運動公園の管理、運営について

- 遠距離児童通学費補助金の実績、運用について

- 学校区の見直しについて

- 原市小学校用地の購入について

- 学校施設の吊天井の未改修の対応について

- 学校給食費無料化における私立学校との公平性について

【公債費】

- 安中図書館と松井田図書館の蔵書数について



一般会計歳入

- 法人市民税の増額理由について

- 地方交付税の前年度比での減額、今後の見直しについて

- 生活保護費返還金、福祉医療費返還金の内訳について

- 市たばこ税の減収、近年の推移について

- 地方譲与税の増額要因について

- 財政調整基金繰入金について

- 市債の増額理由について

一般会計反対討論

前年度対比で増額決算となりましたが、決算規模が増加したのは、人件費や扶助費など義務的経費が落ち込んだものの、投資的経費が「ごみ処理施設改良事業」の実施で、昨年の2倍になったため、国県支出金と市債が伸びただけで、その他は目立った事業の伸展が無く、市民要望に十分応えたものとは言えないものです。

不用額は前年度より減少したものの、17億1110万円となりました。経常収支比率104%を意識した財政事情を考慮したことは理解できますが、不用額を残すことだけにこだわらず、市の将来に向けた投資的事業、国県の有利な補助事業などの取組みによる市民要望に定める財政需要の構築に努力すべきです。

地方交付税が3年続いて減収となりました。これは新たな財政需要に添えていないことのひとつの表れです。将来予測をしっかりと踏まえた対応が求められます。

一般会計賛成討論

平成29年度の一般会計は、歳入で市税の増収が地方交付税の減収を上回った一方で、歳出では投資的経費や操出金等が増加しましたが、効率的な財政運営に努め、実質収支額を8億円あまりとして決算できたことは評価します。

主要な事業では、空き家対策により安心・安全な地域づくりを進め、地域おこし協力隊員の配置で地域の活性化を図っています。

また、子育て支援拠点の整備、結婚新生活支援事業をはじめとする各種の福祉施策を展開するほか、西毛広幹道関連事業など、インフラ整備にも力を入れています。

今後の財政運営は、歳出で社会保障関係費が増加する一方、普通交付税の合併算定替えの段階的な縮減などにより歳入が減少する非常に厳しいものとなりますので、病院事業会計をはじめ特別会計等への操出金の抑制、補助金の見直し等、更なる行財政改革・歳出削減に取り組むよう要望します。



平成30年子ども議会